

目 次

本報告書を読む際の注意	1
I 調査の概要	3
II 調査結果の概要	7
1 「生活全般や消費生活における意識や行動」について	7
（1）消費者を取り巻く状況について（問1）	7
（2）消費者として心掛けている行動（問2）	10
（3）日頃の買物で意識していること（問3）	12
（4）現在の生活における経済的な豊かさについて（問4）	13
（5）現在の生活における満足度（問5）	14
（6）暮らしの中で注意すべき情報の入手先（問6（1））	15
（7）暮らしの中で注意すべき情報の入手先で最も信頼しているもの（問6（2））	16
（8）日頃の意識や行動について（問7）	17
（9）捨てる量を「減らさなければならない」と強く感じるもの（問8）	19
（10）消費行動について（問9）	20
2 「食品をめぐる意識や取組」について	21
（1）賞味期限と消費期限の認知度（問10-1）	21
（2）賞味期限と消費期限の意味の違いの認知度（問10-2）	22
（3）賞味期限が過ぎた食品について（問11-1）	23
（4）消費期限が近づいた食品について（あなたの行動）（問11-2（1））	24
（5）消費期限が近づいた食品について（値下げされていた場合）（問11-2（2））	25
（6）食品ロス問題の認知度（問12）	26
（7）日頃の食品や食事について（問13）	27
3 「消費者事故・トラブル」について	29
（1）購入商品や利用サービスでの消費者被害の経験（問14）	29
（2）被害事例数（問15）	32
（3）被害を受けた商品・サービス（問15①）	33
（4）被害を受けた商品・サービスの販売・購入形態（問15③）	36
（5）被害を受けた商品・サービスのクレジットカード決済の有無（問15④）	37
（6）被害を受けた商品・サービスの金額（問15⑥）	38
（7）被害を受けた商品・サービスの既支払額（問15⑦）	39
（8）被害を受けた商品・サービスの既支払額のうち被害に当たると思う金額（問15⑧）	40
（9）被害を受けた商品・サービスによる身体的被害の程度と治療費（問15⑨）	41
（10）被害を受けた商品・サービスの代金以外の物的・経済的被害（問15⑩）	42
（11）被害を受けた商品・サービスについての相談又は申出の有無（問15⑪）	43
（12）被害を受けた商品・サービスについての相談又は申出をした相手（問15⑫）	44
（13）被害を受けた商品・サービスの被害の回復（問15⑬）	45

(14) 被害を受けた商品・サービスでの問題対応や被害回復のための費用（問 15⑭）	46
(15) 被害を受けた商品・サービスでの問題対応や被害回復のための時間（問 15⑮）	47
4 「食品の表示」について	48
(1) 1日にとる食事の種類（問 16）	48
(2) 栄養成分表示を見た経験の有無（問 17-1）	50
(3) 栄養成分表示の参考度（問 17-2）	51
(4) 栄養成分表示を参考にしない理由（問 17-3）	53
(5) 保健機能食品の認知度（問 18-1）	54
(6) 最近1年間の保健機能食品の摂取の有無（問 18-2）	55
(7) 「食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。」表示の認知度 （問 18-3）	56
5 「消費者契約」について	57
(1) 消費者契約法の認知度（問 19）	57
(2) 契約の取消しや契約書の条項の有効性についての相談の有無（問 20-1）	58
(3) 消費者契約法について正しいと思うこと（問 20-2）	59
(4) 適格消費者団体等の認識状況（問 21）	60
6 「消費者政策への評価」について	61
(1) 消費者ホットライン188（いやや!）についての認知度（問 22）	61
(2) 消費生活センター等の認知度（問 23）	64
(3) 各地方公共団体の消費者行政部局や消費生活センター等が果たすことが期待され ている役割として知っていること（問 24(1)）	65
(4) 各地方公共団体の消費者行政部局や消費生活センター等が果たすことが期待され ている役割のうち重要だと思うこと（問 24(2)）	66
(5) 消費者庁の取組で知っていること（問 25(1)）	67
(6) 消費者庁の取組への期待（問 25(2)）	68
Ⅲ 調査票（単純集計結果付き）	69
（参考資料）調査票・別紙＜問 15 の記入例＞	89
Ⅳ 集計表	93
Ⅴ 標本抽出方法	293